

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 静岡厚生会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム厚生苑 新緑の郷)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
フランスベット社製 見守りケアシステム M-2 (FBR-N135 PS02 M2)			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
平成 31 年 2 月 1 日	4 台	平成 31 年 2 月 1 日	年 月 日から 年 月 日まで

【見守り機器の使用状況】

(使用対象者の状態・使用の必要性等)

- ・職員から死角になる居室利用者の夜間不穏行動に対する事故予防対策
- ・夜間の安否確認の訪室により睡眠が妨げられる利用者への安眠の確保

(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)

- ・起き上がりの段階でのアラート音の設定

【見守り機器の導入効果】

(利用者に対する効果)

- ・動き始めの早い段階でアラート音を設定できるため、ベットからの転倒・転落事故には効果の高い予防対策となっている。
- ・ナースコールの使用が困難で、排泄パターンが安定しない利用者の起き上がり時間等、行動が把握しやすくなった。

(職員に対する効果)

- ・利用者が動き始めたところでアラート音を設定できるため、職員が居室まで移動する時間が稼げるようになった。
- ・無駄に居室に訪室する必要がなくなった。
- ・利用者の行動の把握ができて、職員同士の情報共有がスムーズになった。

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 わらしな福祉会)
事業所名 (特別養護老人ホーム りんどう)
サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
FB-033 L6 30V M-2 フランスヘッド 見守りケアシステム			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
平成31年2月19日	18台	平成31年2月19日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・転倒リスクのある方(見守りの必要性の高い方) (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) ・利用者に合わせて設定により、ベッドから降りる前の動きを把握 ・睡眠状況、ベッド上の動きを把握。その情報から巡視の回数や排泄対応を計れる。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・転倒リスク回避 ・睡眠状態が把握されることにより介護者の利用者へのケアの質が高まる (職員に対する効果) ・業務が軽減できる ・センサーへの対応が早くなる。注意する意識が高まっている。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 わらしな福祉会)

事業所名 (ショートステイ りんどう)

サービス種別 (短期入所生活介護)

見守り機器の製品名			
PB-033 L6 30V M-2 フランスペッド 見守りケアシステム			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
平成31年2月19日	1台	平成31年2月19日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【見守り機器の使用状況】</p> <p>(使用対象者の状態・使用の必要性等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・転倒リスクのある方（見守りの必要性の高い方） <p>(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者に合わせて設定により、ベッドから降りる前の動きを把握 ・睡眠状況、ベッド上の動きを把握。その情報から巡視の回数や排泄対応を計れる。 			
<p>【見守り機器の導入効果】</p> <p>(利用者に対する効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・転倒リスク回避 ・睡眠状態が把握されることにより介護者の利用者へのケアの質が高まる。 <p>(職員に対する効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務が軽減できる ・センサーへの対応が早くなる。注意する意識が高まっている。 			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 清雲会)
 事業所名 (介護老人福祉施設 巴の園)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
フランスベッド® 低床3モーターベッド® FBR-N135 PS02/SU /MS			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
31年 2月 21日	6台	31年 2月 21日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】			
(使用対象者の状態・使用の必要性等)			
新規入居者で動きなど状態を知りたい時や、ナースコールの理解が難しい方で、特に夜間の転落防止の為の動きの確認、トイレの使用時間を確認したい方に利用している。			
(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)			
介護職員室に近い部屋に動きの多い方など入居していただいていたが、ベッドの導入により少し遠い部屋でも対応が可能になったことで居室替えなど減らすことができた。			
端座位モードのセンサーの反応により、すぐに訪室し確認、対応する事が出来ている。			
【見守り機器の導入効果】			
(利用者に対する効果)			
端座位モード、起き上がりモードを使用することで、動きがあった際すぐに訪室し、声をかけることで入居者からも安心した内容の声が聞かれている。			
(職員に対する効果)			
動きのある入居者に対して、複数回コールで知らせてくれるため、危機感を持つことができる。			
センサーの反応ですぐに訪室し、対応ができ事故を未然に防ぐことができている。			
動きの時間に合わせて、トイレ誘導の時間を決めるなど、入居者に合わせたケアが考えられるようになった。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 清雲会)
 事業所名 (巴の園 短期入所生活介護事業所)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

見守り機器の製品名			
フランスペッド® 低床3モーターベッド® FBR-N135 PS02/SU /MS			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
31年 2月 21日	1台	31年 2月 21日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】			
(使用対象者の状態・使用の必要性等)			
新規利用者の動きのある方やナースコールの理解ができない方を中心に動きの確認をするために使用している。			
(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)			
端座位モード・起き上がりモードを中心に使用。体動モードは寝返りでも鳴ってしまうので使用頻度は低いが動きが早い方に対して使用している。			
センサーが感知しナースコールが反応したら、すぐに訪室ができ、声をかける事ができる。			
【見守り機器の導入効果】			
(利用者に対する効果)			
自宅ではナースコールなど無い為、説明してもナースコールを使用しない方、認知症でナースコール自体理解できない方など対応する事が出来ている。			
利用者からも訪室の際「なんでわかったの」と驚かれることもあるが、「ちょうど、トイレに行きたかった」など言っていただきすぐに対応する事ができている。			
(職員に対する効果)			
1年使用したことでのモードの特性がわかつってきた。その為、利用者やその日の体調に合わせたモードを必要に応じて使用し対応することができる。			
新規利用者の方、ナースコールの理解が難しい方も、センサーのあるベッドで対応することで、利用時のデータをご家族に報告するなど、活用している。			
事故を未然に防げる回数が増えた。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 清雲会)
 事業所名 (巴の園和郷短期入所生活介護事業所)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

見守り機器の製品名			
フランスベッド® 低床3モーターベッド® FBR-N135 PS02/SU /MS			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
31年 2月 21日	1台	31年 2月 21日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】			
(使用対象者の状態・使用の必要性等)			
認知症の方で、ナースコールがわからず、起床しようとしてベッドからの転落がみられるような方に使用している。			
(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)			
夜間の入眠状態の確認。ベッド臥床後からの動きの把握に使用。			
排尿に行きたくなり動きがあるが、ナースコールは使用しないため、センサーのコールで利用者の行動を確認し、誘導時間などの検討に繋げている。			
家族の方への夜間の動きなど報告に役立っている。			
【見守り機器の導入効果】			
(利用者に対する効果)			
入眠確認や動きの確認ができるので、人の気配で起きてしまうことが減り、入眠時間動きに合わせて訪室する為、びっくりはされるがすぐに対応できるので「良かった」との声も聞かれている。			
(職員に対する効果)			
同フロア内の方の介助なども、今までより慌てずに行う事ができている。			
ショートステイの方なので、日々対応が変わるが、センサーが入っている事でナースコールがわからなくても、夜間の動き、排泄時間等検討してフロア内周知し、皆が同じ対応ができるようにしている。			
センサーの反応が悪い事や、シーツ交換後の電源の入れ忘れなどが時々あるので、センサーだけを頼りにすることないようにしている。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 清雲会)
 事業所名 (介護老人福祉施設 巴の園和郷)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
フランスペッド® 低床3モーターベッド® FBR-N135 PS02/SU /MS			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
31年 2月 21日	7台	31年 2月 21日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】			
(使用対象者の状態・使用の必要性等)			
夜間トイレに起きるが、転倒リスクが高い人。夜間目が覚めると離床するが何度もベッドから転落している人。			
在宅からの新規入居者など夜間の様子が不明な認知症がある方や端座位になる事が多い方。			
(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)			
使用することで、起き上がる時間がわかつてきた。見守り強化する時間がわかつてきた。			
端座位になった時も、起きたい時間なのですぐに駆け付ける事ができる			
【見守り機器の導入効果】			
(利用者に対する効果)			
起きたら、入居者が歩き出す前に、トイレに付き添うことや、誘導することができる。			
ナースコール本体が変更になり居室内のセンサーのコードが気になり引っ張り、抜いてしまう事があった。現在はコードを見えないように工夫し、引っ張る様子は見られていない。			
(職員に対する効果)			
夜間など1人でフロア対応することが多い。介助に入る際、一人終わるたびに巡回をして、次の方の対応をしていたが続けて複数人の介助ができる。			
夜間の帰宅願望の訴えが増えた方に対して、センサーの反応で訪室すると、ベッドから立ち上がろうとしている位の所で駆け付けることができる。トイレなのか帰宅願望なのか等訴えに合わせて対応ができる。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 伊豆社会福祉事業会)
 事業所名 (玉樹園)
 サービス種別 (特別養護老人ホーム)

見守り機器の製品名			
センサー内蔵型電動ベット (見守りケアシステムM2)			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
H31年 1月31日	6台	H31年 1月31日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 夜間の起き上がりによるベットからの転落や歩行時の転倒が懸念されるご利用者に活用しています。同じ利用者に継続して使用しています。			
(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) センサーマットのご利用者に当たる位置を気にせず設定により少しの体動での反応がなくなりました。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 少しの体動や寝返りなどによる訪室によって、ご利用者の睡眠への障りを少なくすることができます。 (職員に対する効果) 反応設定により、確認での訪室回数が少なくなり、安心感も増しました。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 伊豆社会福祉事業会)

事業所名 (玉澍園 2)

サービス種別 (地域密着型特別養護老人ホーム)

見守り機器の製品名			
センサー内蔵型電動ベット (見守りケアシステムM2)			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
H31年 1月31日	2台	H31年 1月31日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 夜間のトイレの起き上がり、歩行での転倒が考えられるご利用者に使用しています。			
(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) 寝返りなどでの誤作動がなくなり、センサーの反応回数が減りました。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) センサー反応により適時の訪室が短時間で行え、入園者の信頼獲得に役立っています。			
(職員にたいする効果) 他のご利用者のセンサー反応との同時反応が少なくなり安心感があります。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 伊豆社会福祉事業会)
 事業所名 (ショートステイたまざわ)
 サービス種別 (短期入所生活介護事業)

見守り機器の製品名			
センサー内蔵型電動ベット (見守りケアシステムM2)			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
H31年 1月31日	1台	H31年 1月31日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 新規ご利用者の夜間の状況把握（転倒予防、夜間時のトイレ支援やポータブルトイレ支援不穩時の対応など）に活用しています。			
(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) 施設生活に慣れていただくまでの間、大変役立っています。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 夜間の起き上がりが懸念されるご利用者ご家族からの要望や、ポータブルトイレ利用時のご利用者の排泄自立支援での速やかな対応が出来ます。			
(職員にたいする効果) ショートステイではご利用者の事前情報と実際とが必ずしも一致しているとは限らず 夜間のご利用者の状況把握の有効な手立てとなっています。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (清水福祉会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム柏尾の里)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
見守りケアシステム内蔵低床3モーターベッド FB-033・L-6・30V M2			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
平成31年1月30日	5台	平成31年1月30日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ベッドからの転倒リスクの高い方に使用 ベッドを低床にすることができ、万が一ベッドから落ちてもけがのリスクが低いことと、利用者の動き出しにセンサーが稼働し、介護員が直ちに駆けつけることができ、転倒防止につながった。			
(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) 利用者を安全に、また本人に知られることなく見守りができる。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 日中において転倒リスクの高い利用者、徘徊が頻回な利用者に使用して、異変があった時にはすぐに対応ができ転倒が減った。 今迄は、センサーマットを使用していたが、マットに躊躇して転倒したり、マットを悪戯されなくなってしまった。			
(職員に対する効果) 夜勤勤務の人数の少ない時間帯でも、不穏状態の利用者の動き出しにセンサーが反応し、介護員はすぐに駆け付けることができた。また、誤報も少ないセンサーを採用することで、無駄な駆け付けが減少され介護労力の軽減が図れた。 日誌等の打ち込みが落ち着いて出来るようになった。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人葉月会)
 事業所名 (龜寿の郷)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
見守りケアシステム内蔵 低床3モーターベット FB-033・L-6・30V M2			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
31年 3月 6日	5台	31年 3月 6日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 夜間帯ベット臥床後、立位困難もしくは歩行困難でありながら認知症で状況理解できず起き上がってベットから降りようとする等の危険行為あり、見守りがないと転倒リスクが非常に高い方に使用しています。			
(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) 転倒リスクの高いご利用者様が、ベット上で起き上がったり、端坐位になりベットからの転倒転落の危険性が高まった際にナースコールと連動する機能を活用しています。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) <ul style="list-style-type: none"> ・見守り機器導入により、ご利用者様の転倒リスクが予防、回避できています。 ・見守り機器内蔵型にて、視覚的にもプライバシーを保つことができています。 			
(職員に対する効果) <ul style="list-style-type: none"> ・センサー誤報も少なく、またご利用者様の動かれるスピードや行動パターンに合わせセンサー（起き上がり時や端坐位時など）がセットできるため、不要な見守りを減らし、介護職員の精神的、身体的負担の軽減を図ることができます。 			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 桂)
 事業所名 (特別養護老人ホーム カリタス 21)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
見守りケアシステムM2 (FB-033 L-6・30V M2)			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
平成31年2月1日	8台	平成31年2月1日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】			
(使用対象者の状態・使用の必要性等)			
全体的に利用者様のADLが低下傾向にあり、歩行可能だがふらつきのある利用者様、認知症があり危険意識の低い利用者様へ使用することが多い。介護職員が少ない時間帯に自力でベッドから立ち上がりようとしている際、転倒の危険性があったが当該製品によりナースコールが反応し職員が駆け付けることができ、事故を予防する事例があった。			
(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)			
ベッド内蔵の4つのセンサーによる、ベッド上の利用者様の動きを4段階(動き出し、起き上がり、端座位、離床)に分けて自動で感知しナースコールに発報する機能			
【見守り機器の導入効果】			
(利用者に対する効果)			
自力歩行だが不安定な方や歩行困難な利用者様、認知症のある利用者様等が自力でベッドより立ち上がったり、歩行しようとされる際にセンサーが反応し、職員がいち早く駆け付けるようにするため、事故予防、怪我予防に役立っている。			
(職員に対する効果)			
自力歩行だが不安定な方や、歩行困難な利用者様、認知症のある利用者様等が自力でベッドから立ち上がり、歩行しようとされる場合に、体動やベッドから立ち上がりようとされると当該製品によりいち早くナースコールが反応し知らせてくれている。夜間や日中に介護職員が他の業務をしていても、危険を察知することができ、事故防止に役立っている。			
伴い、介護従事者の精神的なストレスの軽減になっていると思われる。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 桂)

事業所名 (特別養護老人ホーム カリタス21)

サービス種別 (地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護)

見守り機器の製品名			
見守りケアシステムM2 (FB-033 L-6・30V M2)			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
平成31年2月1日	3台	平成31年2月1日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】			
(使用対象者の状態・使用の必要性等)			
全体的に利用者様のADLが低下傾向にあり、歩行可能だがふらつきのある利用者様、認知症があり危険意識の低い利用者様へ使用することが多い。介護職員が少ない時間帯に自力でベッドから立ち上がろうとされている際、転倒の危険性があったが当該製品によりナースコールが反応し職員が駆け付けることができ、事故を予防する事例があった。			
(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)			
ベッド内蔵の4つのセンサーによる、ベッド上の利用者様の動きを4段階(動き出し、起き上がり、端座位、離床)に分けて自動で感知しナースコールに発報する機能			
【見守り機器の導入効果】			
(利用者に対する効果)			
自力歩行だが不安定な方や歩行困難な利用者様、認知症のある利用者様等が自力でベッドより立ち上がったり、歩行しようとされる際にセンサーが反応し、職員がいち早く駆け付けるようにするため、事故予防、怪我予防に役立っている。			
(職員に対する効果)			
自力歩行だが不安定な方や、歩行困難な利用者様、認知症のある利用者様等が自力でベッドから立ち上がり、歩行しようとされる場合に、体動やベッドから立ち上がろうとされると当該製品によりいち早くナースコールが反応し知らせてくれている。夜間や日中に介護職員が他の業務をしていても、危険を察知することができ、事故防止に役立っている。			
伴い、介護従事者の精神的なストレスの軽減になっていると思われる。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 桂)
 事業所名 (ショートステイ カリタス 21)
 サービス種別 ((介護予防) 短期入所生活介護)

見守り機器の製品名			
見守りケアシステムM2 (FB-033 L-6・30V M2)			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
平成31年2月1日	1台	平成31年2月1日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】			
(使用対象者の状態・使用の必要性等)			
全体的に利用者様のADLが低下傾向にあり、歩行可能だがふらつきのある利用者様、認知症があり危険意識の低い利用者様へ使用することが多い。介護職員が少ない時間帯に自力でベッドから立ち上がろうとされている際、転倒の危険性があったが当該製品によりナースコールが反応し職員が駆け付けることができ、事故を予防する事例があった。			
(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)			
ベッド内蔵の4つのセンサーによる、ベッド上の利用者様の動きを4段階(動き出し、起き上がり、端座位、離床)に分けて自動で感知しナースコールに発報する機能			
【見守り機器の導入効果】			
(利用者に対する効果)			
自力歩行だが不安定な方や歩行困難な利用者様、認知症のある利用者様等が自力でベッドより立ち上がったり、歩行しようとされる際にセンサーが反応し、職員がいち早く駆け付けるようにするため、事故予防、怪我予防に役立っている。			
(職員に対する効果)			
自力歩行だが不安定な方や、歩行困難な利用者様、認知症のある利用者様等が自力でベッドから立ち上がり、歩行しようとされる場合に、体動やベッドから立ち上がろうとされると当該製品によりいち早くナースコールが反応し知らせてくれている。夜間や日中に介護職員が他の業務をしていても、危険を察知することができ、事故防止に役立っている。			
伴い、介護従事者の精神的なストレスの軽減になっていると思われる。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 炉暖会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム 炉暖の郷)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
見守りケアシステム M2 (FBR-N135X-1 M2)			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
平成31年 1月 31日	10台	平成31年 1月 31日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 日中の静養、並びに夜間帯の多動利用者のため			
(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) センサー機能 (上体を起した時点で反応する機能) 超低床機能			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) より早く訪室し初期段階より対応できる 床面との段差が少ないため落下の恐怖感が軽減された 利用者様も安心して休まれている様子が見られる			
(職員に対する効果) 安心して訪室することができ、焦ることなく対応ができる 職員感情の中で落下の恐怖を感じることなく最小限の危険性で抑えられている			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 炉暖会)
 事業所名 (短期入所生活介護 炉暖の郷)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

見守り機器の製品名			
見守りケアシステム M2 (FBR-N135X-1 M2)			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
平成31年 1月 31日	1台	平成31年 1月 31日	年 年 月 月 日 日から 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 日中の静養、並びに夜間帯の多動利用者のため			
(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) センサー機能 (上体を起した時点で反応する機能) 超低床機能			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 以前は離床センサーを使用していたが、ベッドの端で寝てしまうと足があたってしまい センサーが反応してしまったが、今回の導入により不要な反応がなくなりゆっくり休む ことができるようになった			
(職員に対する効果) 無駄がなくあせらず対応できる 気持ち的にゆとりができ、業務に効果がみられた			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 日本民生福祉協会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム みどりが丘ホーム)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
見守りケアシステム M2			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
31年1月31日	8	31年1月29日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) <ul style="list-style-type: none"> ・ 臥床してもすぐに起き上がろうとする方や帰宅願望の強い方。 ・ 寝付くまでに時間を要し、不穏錯乱状態になってしまう方。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) <ul style="list-style-type: none"> ・ センサーの設定を個人に合わせて変更している。 ・ 起き上がり、離床の検知。 			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) <ul style="list-style-type: none"> ・ センサー感知に迅速に対応できることによる事故防止。 ・ 低床ベッドのため、転落防止。 ・ 利用者の精神面における不安緩和。 ・ 個々に合わせた見守りにより、その都度状況を確認できるため、安心して過ごすことができる。 (職員に対する効果) <ul style="list-style-type: none"> ・ センサーへの対応が早くなることにより、事故を未然に防ぐことができる。 ・ 業務の負担を軽減できる。 ・ 他の仕事に集中して安心して介護業務に臨める環境ができる。 ・ 職員同士の情報の連携がはかりやすくなる。 			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 日本民生福祉協会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム みどりが丘ホーム)
 サービス種別 (短期入所生活介護)

見守り機器の製品名			
見守りケアシステム M2			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
31年1月31日	1	31年1月29日	年 年 月 月 日から 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) <ul style="list-style-type: none"> ・臥床してもすぐに起き上がろうとする方や帰宅願望の強い方。 ・寝付くまでに時間を要し、不穏錯乱状態になってしまう方。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) <ul style="list-style-type: none"> ・センサーの設定を個人に合わせて変更している。 ・起き上がり、離床の検知。 			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) <ul style="list-style-type: none"> ・センサー感知に迅速に対応できることによる事故防止。 ・低床ベッドのため、転落防止。 ・利用者の精神面における不安緩和。 ・個々に合わせた見守りにより、その都度状況を確認できるため、安心して過ごすことができる。 (職員に対する効果) <ul style="list-style-type: none"> ・センサーへの対応が早くなることにより、事故を未然に防ぐことができる。 ・業務の負担を軽減できる。 ・他の仕事に集中して安心して介護業務に臨める環境ができる。 ・職員同士の情報の連携がはかりやすくなる。 			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (株式会社エーアイエム)
 事業所名 えいむの丘 (グループホーム)
 サービス種別 (認知症対応型共同生活介護)

見守り機器の製品名			
見守りケアシステムM2			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
H31年2月21日	2台	H31年2月21日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】			
(使用対象者の状態・使用の必要性等) 夜間ご自分で何度も端座位、または離床させ、転倒のリスクがある。 利用者様の安全を確保する必要があった。			
(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) 起き上がり時に見守り機器が反応することで、離床する前に職員が訪室し、対応できている。			
【見守り機器の導入効果】			
(利用者に対する効果) 転倒リスクの軽減。 安全の確保。 			
(職員に対する効果) 利用者様の動きに対し早期対応が可能。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (株式会社T-アイム)
 事業所名 (えいむの丘 看護小規模多機能型居宅介護)
 サービス種別 (看護小規模多機能型居宅介護)

見守り機器の製品名			
見守りケアステム M2			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
H31年2月21日	2台	H31年2月21日	年月日から 年月日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 転倒のリスクがあり、危険であるため 使用している (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) 离床時に職員へ対応できる			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 転倒リスクの軽減 (職員に対する効果) 利用者への早い対応			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人齊慎会)
 事業所名 (西貝の郷)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
パラマウントベッド株式会社「眠りSCAN」NN-1310			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
平成31年2月27日	8台	平成31年2月27日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 認知症による昼夜逆転や徘徊、幻視などの精神・行動障害のあるご入居者や身体の状況の理解が乏しい入居者の転倒リスク軽減のために使用しています。また、入居後間もないため生活リズムが不明のご入居者や健康状態が不良のご入居者の生活状況・健康状態の把握のために使用しています。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) ベッド上での起き上がりや離床を感知したときに職員が訪室して対応しています。また、測定したデータからご入居者の生活状況を分析したり、健康状態の把握のために活用しています。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 居室内のご入居者の状態が分かることで、職員はご入居者の状態に合わせた動きや対応ができ、ご入居者の安心・安全に繋がっていると思われます。また、生活状況や健康状態の把握ができることで、体調の変化や異常の早期発見が可能になります。 (職員に対する効果) 離れた場所にいても、ご入居者の状態が分かるため、職員の身体的・精神的負担が軽減されます。また、測定データを活用することでご入居者の状態に合わせたケアが可能になり、業務を効率的に行うことができるようになりました。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人島田福祉の杜)
 事業所名 (特別養護老人ホームあすか)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
パラマウントベッド㈱ 「眠りスキヤン」			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
平成31年2月28日	7台	平成31年2月28日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 特別養護老人ホーム入所中(平均介護度4)でADL低下が著しい方、及び認知症状による不測行動を有する方に対して、巡回や巡視を要せずに必要な情報を確認でき適格な介護・看護サービスに繋げることが可能となります。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) 在室の有無、就寝、起床、離床、バイタル値(体温・脈拍・心拍・睡眠状況等)			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 介護ステーション内のPC機器や業務中でもタブレット端末を介して、日中夜間を問わず入所者の状況や必要なデータを確認できることにより、事故や急変のリスクを軽減できるとともに嘱託医や医療機関との連携に役立っています。 (職員に対する効果) 熟練した介護職員が不足する中、介護業務における巡回や巡視に係る業務量を軽減出来ているとともに多職種間で情報を共有することにより心理的ストレス(緊張感)を軽減出来ています。 今後更に活用の幅を広げて夜間帯の人員削減に繋げていきたいと考えています。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 凰会)

事業所名 (特別養護老人ホームふじトピア)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
コールマット・徘徊コールⅢ(NC-3/MSN1200)			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
平成30年12月25日	7台	平成30年12月25日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・徘徊や転倒のリスクがある利用者様に対して7台全て使用している。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) ・フロア一設置用センサーマットの為、特になし。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・利用者様に早めに見守りや声掛けができる為、転倒等の事故防止等に繋がっている。 (職員に対する効果) ・利用者様の転倒等の事故防止につながるという職員の安心感を得ている。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 凰会)
事業所名 (ふじトピア短期入所生活介護事業所)
サービス種別 (短期入所生活介護)

見守り機器の製品名			
コールマット・徘徊コールⅢ(NC-3/MSN1200)			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
平成30年12月25日	1台	平成30年12月25日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ・徘徊や転倒のリスクがある利用者様が利用される日に使用している。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) ・フロア一設置用センサーマットの為、特になし。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) ・利用者様に早めに見守り・声掛けができる為、転倒等の転倒防止に繋がっている。 (職員に対する効果) ・利用者様の転倒等の事故防止につながるという職員の安心感を得ている。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 天竜厚生会)
 事業所名 (登呂の家)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
見守りケアシステム M2 (FBR-N132 W2 M2)			
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
平成31年2月15日	2台	平成31年2月15日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) <p>センサーの設置位置やご利用者の体動状況によっては反応しないことがあり、転倒転落予防の効果が薄かった。反対に、意図していない姿勢でも反応することがあり、ご利用者にとって不要な訪室がみられた。</p>			
(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) <p>①5つ（動き出し、起上がり、端座位、離床、離床管理）の通知モード。 ②自動見守り再開機能 (介助時や食事の際に一時停止しても、ベッドに戻れば再設定することなく自動で再開する機能)</p>			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) <ul style="list-style-type: none"> ・誤報がないことにより、転倒転落を予防する効果が高まった。 ・不要な訪室が減り、以前と比較してプライバシーに配慮された環境を整えることができた。 ・センサー内蔵のため、センサーを別に設置する必要がなく居室内の外観が良くなった。 			
(職員に対する効果) <ul style="list-style-type: none"> ・液晶手元コントローラーで簡単に設定できるため、設置にかかる労力が削減された。 ・誤報がないことで無駄な駆けつけが減少し、労力の削減が図れている。 ・自動見守り再開機能により、電源の入忘れといったヒューマンエラーがなくなった。 ・介護機器活用の意識が高まった。 			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人慶成会)
 事業所名 (特別養護老人ホームグリーンヒルズ東山)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
パラマウントベッド 眠り SCAN NN-1310			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
31年1月15日	14台	31年1月10日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 入居者の睡眠状態を知ることは、その方の生活の質を上げるためにとても重要なことと考える。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) 夜間の睡眠の質は、精神疾患にて内服薬を変更したときの評価としてとても重要で、この機器から得られたデータは、受診時にドクターへの情報提供としてとてもよい根拠となる。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 排泄介助など睡眠が浅くなったタイミングにて介入することで、安眠につなげることが出来る。 (職員に対する効果) 不必要な訪室が減り、業務の負担がなくなる。 ターミナル時の職員の精神的ストレスを軽減できる。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人井友会)
 事業所名 (特別養護老人ホームやすらぎの里)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
超音波・赤外線コール・ポケット			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
平成30年12月25日	2台	平成30年12月25日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) <ul style="list-style-type: none"> ・夜間ベッドから起き上がって歩行してしまうため、転倒の危険がある。 ・居室内のみ歩行できる方がトイレに行く場合、介助が必要なため。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) <ul style="list-style-type: none"> ・ベッドからの離床検知 ・部屋からの移動を検知 			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) <ul style="list-style-type: none"> ・マットタイプのセンサーの場合、ベッドに足を下ろした時点でセンサーが鳴るが、赤外線タイプだと足を下ろす前にセンサーが鳴るので、有効に活用できた。 ・トイレ介助に間に合い、転倒の危険がなくなった。 (職員に対する効果) <ul style="list-style-type: none"> ・ポケット受信器のため、コールがあるとすぐに駆けつけることができ、対応がスムーズになつた。 			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人長生会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム豊仙苑)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
眠りSCAN (NN-1310)			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
平成31年2月15日	5台	平成31年2月13日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】			
(使用対象者の状態・使用の必要性等)			
・認知症の周辺症状として不眠や昼夜逆転等の状態があり、睡眠状態の把握や見守りが必要である。			
(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)			
・睡眠障害、覚醒、起き上がり、離床をリアルタイムでモニタリングし見守りに活用している。 ・睡眠状態のデータを適切に把握し個別ケアにつなげている。 ・呼吸数、心拍数が記録されるため、バイタルサインの把握に活用している。			
【見守り機器の導入効果】			
(利用者に対する効果)			
・リアルタイムでモニタリングができるため、必要時に居室に赴き必要な介助を行うことができた。 ・一人ひとりの睡眠、覚醒状態が把握でき、その利用者に合った離着床時間の設定を検討した。 ・眠りSCANの機能をご家族に説明したところ、夜間の対応に安心感を持ってもらう事ができた。 ・呼吸数、心拍数が表示され、体調悪化の早期発見につながった。			
(職員に対する効果)			
・利用者の睡眠、覚醒、離着床だけでなく、呼吸数、心拍数についてもリアルタイムでモニタリングができることにより、スタッフの見守りに対する精神的、身体的負担を軽減することができた。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 富岳会)
 事業所名 (富岳ダイヤモンドライフすその)
 サービス種別 (ユニット型介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
シルエット見守りセンサ			
導入時期	導入台(セット)数	購入日(契約日)	リースの契約期間
平成31年3月26日	4台	平成31年1月18日	年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日から 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日まで
<p>【見守り機器の使用状況】</p> <p>(使用対象者の状態・使用の必要性等)</p> <p>歩行が不安定で転倒のリスクが高いが、ナースコールにて職員を呼ぶなどの必要な行為が行えない利用者に対し、主に夜間帯に使用。</p> <p>(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)</p> <p>起き出しのタイミング、時間帯を把握し、24Hシートの見直しに利用している。</p>			
<p>【見守り機器の導入効果】</p> <p>(利用者に対する効果)</p> <p>ベッドからの起き出しなどの動きを早期に把握し、転倒・転落を防止できた。</p> <p>見守りセンサによる見守りを実施することにより見守り対象以外の利用者のケアが強化できる。</p> <p>効果的な見守りを行うことができ、無駄な様子確認により睡眠を妨げることがなくなった。</p> <p>起き出しのタイミングを把握することにより適時排泄の確認が行え、不快な状態を短縮できた。</p> <p>(職員に対する効果)</p> <p>見守りセンサにより夜間の見守りが強化され、勤務中のストレスが軽減された。</p> <p>効率的にケアが実施でき、利用者とのコミュニケーションに時間が割けるようになった。</p> <p>夜間の起き出しや排泄のタイミングを把握し、24Hシートの見直しを行えた。</p>			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人遠淡海会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム神久呂の園)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
離床センサー ベッドコール・ケーブルタイプ			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
平成31年1月8日	8台	平成31年1月23日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】			
(使用対象者の状態・使用の必要性等)			
・認知症、理解力が低下した利用者8名のベッド上部に離床センサーを敷き、立ち上がりや歩行時に常時見守りが必要な利用者が起き上がったときに職員が訪室し、利用者の危険行動を察知している。			
(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例)			
・起き上がったときに鳴るコールはナースコールに連動しているので、他の利用者の対応中であっても離床したことが分かり、床センサーでは対応が間に合わない利用者の転倒リスクに対応している。			
【見守り機器の導入効果】			
(利用者に対する効果)			
・転倒、転落等によるケガや事故を予防できた。			
・利用者が自分でナースコールを押せなくとも離床センサーが教えてくれるため、認知症の利用者にも有効であった。			
(職員に対する効果)			
・利用者が離床したことに素早く対応でき、転倒、転落等のリスクを下げられることから職員の心労が減った。			
・夜勤の時間帯は特に利用者の行動に迅速に対応でき、センサーが教えてくれる安心感がある。			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 春風会)
 事業所名 (あしたかホーム)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
見守り支援システム「眠り SCAN」			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
平成31年2月28日	2台	平成31年2月28日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ナースコールを押さずにベッドから起きようとされる、転倒リスクが高い方。 または高齢で状態変化しやすい看取り支援中の方に使用している。			
(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) 起き上がり・離床の検知。PC用ソフトを常に起動させておき、PCから通知音が鳴ったら訪室する。 看取り支援中の方に対しては脈拍や呼吸数の変動を検知するように設定することで、状態変化を早期に把握できるようにしている。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) <ul style="list-style-type: none"> 体動を検知してくれるためすぐに訪室でき、転倒を予防できる。既存のセンサーと異なり居室内に音と光が出ないため睡眠を妨げることがない。ただ、設置位置の細かい変更はできないため、利用者の体格や臥床位置によっては頻繁に鳴ってしまうことがある。 看取り支援中の方の状態変化を検知し、ご家族が看取りの場に間に合うよう連絡することができた。脈拍・呼吸の変化が検知されたため訪室したところ、呼吸の変動とともに足先のチアノーゼの進行や顔色の変化などが見られた。そのため看護やご家族への連絡を迅速に行うことができた。 (職員に対する効果) <ul style="list-style-type: none"> 過度に訪室したり意識を向けたりせずに済むため、他の業務に費やす時間を増やすことができ集中しやすくなった。 看取り支援中の利用者の変化を把握する手掛かりになり、夜勤帯など職員が少ない時間帯での精神的負担が軽減した。 			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 春風会)
 事業所名 (ニューあしたかホーム)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
見守り支援システム「眠り SCAN」			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
平成31年2月28日	3台	平成31年2月28日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ナースコールを押さずにベッドから起きようとされる、転倒リスクが高い方。 または高齢で状態変化しやすい看取り支援中の方に使用している。			
(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) 起き上がり・離床の検知。PC用ソフトを常に起動させておき、PCから通知音が鳴ったら訪室する。 看取り支援中の方に対しては脈拍や呼吸数の変動を検知するように設定することで、状態変化を早期に把握できるようにしている。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) <ul style="list-style-type: none"> 体動を検知してくれるためすぐに訪室でき、転倒を予防できる。既存のセンサーと異なり居室内に音と光が出ないため睡眠を妨げることがない。ただ、設置位置の細かい変更はできないため、利用者の体格や臥床位置によっては頻繁に鳴ってしまうことがある。 看取り支援中の方の状態変化を検知し、ご家族が看取りの場に間に合うよう連絡することができた。脈拍・呼吸の変化が検知されたため訪室したところ、呼吸の変動とともに足先のチアノーゼの進行や顔色の変化などが見られた。そのため看護やご家族への連絡を迅速に行うことができた。 (職員に対する効果) <ul style="list-style-type: none"> 過度に訪室したり意識を向けたりせずに済むため、他の業務に費やす時間を増やすことができ集中しやすくなった。 看取り支援中の利用者の変化を把握する手掛かりになり、夜勤帯など職員が少ない時間帯での精神的負担が軽減した。 			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (社会福祉法人 春風会)
 事業所名 (プレーグあしたか)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

見守り機器の製品名			
見守り支援システム「眠り SCAN」			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
平成31年2月28日	3台	平成31年2月28日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) ナースコールを押さずにベッドから起きようとされる、転倒リスクが高い方。 または高齢で状態変化しやすい看取り支援中の方に使用している。			
(見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) 起き上がり・離床の検知。PC用ソフトを常に起動させておき、PCから通知音が鳴ったら訪室する。 看取り支援中の方に対しては脈拍や呼吸数の変動を検知するように設定することで、状態変化を早期に把握できるようにしている。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) <ul style="list-style-type: none"> 起き上がり後に作動する為、入眠を妨げることなく訪室でき、転倒・転落の予防ができる。PCで一括管理ができ、記録も残る為入眠のパターンが周知出来る。ただ、反応が良いせいか誤作動もある為過信しないようにしている。 看取り支援中の方の状態変化を検知し、ご家族が看取りの場に間に合うよう連絡することができた。脈拍・呼吸の変化が検知され、状態変化を迅速に知ることができ、記録に残る為記録も正確な時間で記載出来た。 (職員に対する効果) <ul style="list-style-type: none"> ユニット型の為、夜間は戸を閉めており入眠パターンを明確に確認することができなかつたが、導入によりご利用者様の入眠パターンの把握ができた。 看取り支援中の利用者の状態変化を把握する手掛かりになり、夜勤帯など職員が少ない時間帯での精神的負担が軽減した。 			

見守り機器導入効果報告書

法人名 (有限会社 長者の森)
事業所名 (ショートステイ長者の森)
サービス種別 (短期入所生活介護)

見守り機器の製品名			
センサーマット			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
平成31年 1月 31日	1台	平成31年 1月 31日	年 月 日から 年 月 日まで
【見守り機器の使用状況】 (使用対象者の状態・使用の必要性等) 短期入所生活介護事業所は、ご利用者様が日々変わります。夜勤帯は、介護職員が1人体制ということもあり、認知症の方や、歩行が不安定な方に使用している。 (見守り機器から得られる情報のうち、特に活用しているもの・情報の活用例) センサー音により、訪室し「トイレに行きたい」等の要望に適切に応えている。			
【見守り機器の導入効果】 (利用者に対する効果) 転倒・転落リスクの軽減に繋がっている。 (職員に対する効果) 介護職員の身体的・心理的負担の軽減。			